

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 2月 17日

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 桜庭、宮本、菊池、高橋、小島、藤井、穂積
今、佐々木（彩）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	4人	1人	0人	7人

前回の改善計画	利用開始時はケア会議を開催する。 すぐ見てわかるフェイスシートの作成。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始時毎月行っている会議で話し合いやフェイスシートを作成し職員に回覧している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	4	5	0	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3	4	2	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	2	5	0	2	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	5	3	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②：申し送りやフェイスシートで本人についての情報等を回覧し職員間で情報の共有をし必要な支援を行っている。	
③④：本人が慣れるまで職員が声掛け等を行いコミュニケーションを取り関係づくりをしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①②：利用開始時のケア会議は出来ておらず利用開始後に行っている。 フェイスシートも閲覧する職員がいたり閲覧しない職員がいる。	
③④：声掛けをしてコミュニケーションを取る時と業務に追われ取れない時があり関係づくりが上手くいってない時もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・毎日伝達ノートを閲覧する時間を設定（決める）する。 ・新規利用者様の受け入れ後の早目の時期（1週間～10日以内）にミニケース会議を行う。 （※情報共有が頻雑にならないため、受け入れた人だけの会議を行う） 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29年 2月 17日

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 桜庭、宮本、菊池、高橋、小島、藤井、穂積
今、佐々木（彩）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	1人	2人	2人	7人

前回の改善計画	ケア会議を開催しケアプランを評価する。
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月の会議でケアプランを評価している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	3	3	2	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	1	5	2	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	2	5	2	9
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	1	5	1	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②：本人の目標などが記載されている情報みて把握している部分もある。	
③④：本人の目標に沿って関りを行い支援し特別なことがあれば申し送り等で発言し情報を共有し次の対応に生かしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①②：本人の目標等が記載されている情報を見ていない若しくは情報があるのを知らない職員がいる。	
③④：本人の目標等を理解できていない為関りに不十分があり次の対応に困る時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者様との関り不足からくる観察力不足や利用者様の心身の状態の理解とその情報の共有不足を解消する為、個々人の全体像が分かりやすいツール（例えばセンター方式の個人集約の為のツール）などを参考に作成する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 2月 17日
------------------	-----	---------------

3. 日常生活の支援	メンバー	桜庭、宮本、菊池、高橋、小島、藤井、穂積 今、佐々木（彩）
------------	------	----------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	1人	人	人	7人

前回の改善計画	定期的なケア会議を開催
前回の改善計画に対する取組み結果	毎月の会議で利用者様のケア情報の話し合いをしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	1	4	4	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4	4	1	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	5	4	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	5	2	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	7	1	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①：以前の暮らし方の半分は把握している。 ②：基礎的な介護は出来ている。 ③：利用者の行動を観察し何かをしたい時にどんな行動をするかを見ることが出来ており申し送りや会議で共有できてる。 ④⑤：変化があった時はその都度共有し支援できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①：全職員が10個以上把握できていない。 ②：介護経験が少なく何とか出来ている職員とあまり出来ていない職員がいる。 ③：利用者に対しての意識が低く言語化が出来ていない部分もある。 ④⑤：職員間の情報共有不足が時々現れることがあり即時的に支援が出来ない時もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・一日一回はご利用者様〈担当利用者様 or 担当以外の利用者様についてでも OK〉との毎日のコミュニケーション時〈ティータイムやケア中の会話にて〉に昔話やその方の生活歴などのその人なりが分かるような事柄を具体的に聞き取り、アイパットに簡潔にまとめて記録〈入力〉情報収集する。 〈ご利用者様の各担当者が毎月まとめてツールに書き足していく〉	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 2月 17日
------------------	-----	---------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	桜庭、宮本、菊池、高橋、小島、藤井、穂積 今、佐々木 (彩)
---------------	------	-----------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	3人	2人	7人

前回の改善計画	地域資源の把握に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源の把握はしているが活用は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	3	4	1	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	3	1	3	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	4	3	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	3	5	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②：利用開始後本人の情報を閲覧したり、事業所内でコミュニケーションを取りながら本人から聞いたりして本人との関係が切れないようにしている。 ③：コミュニケーションを取りながら本人から聞いている。 ④：地域資源については把握している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①②③：職員が理解できていない部分もある。 ④職員の大半が地域資源や民生委員を把握していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・自社パート職員も含め全員から地域の情報を聞き取り活用できるよう紹介して頂いたり事業所との橋渡し役や紹介していただくなど依頼していく。(新たな地域資源を探す)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 2月 17日
------------------	-----	---------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	桜庭、宮本、菊池、高橋、小島、藤井、穂積 今、佐々木(彩)
----------------	------	----------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	2人	3人	8人

前回の改善計画	地域資源の把握に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源の活用があまり出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	4	2	2	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	2	1	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	9	0	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	7	1	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①：外出レク等を活用し地域資源を使っている。 ②：ニーズに応じて通い、訪問、宿泊は職員の連携をはかり妥当に提供されている。 ③：職員間で情報の共有は出来ている時もある。 ④：利用者の急な体調の変化等に柔軟な対応が出来ている時もある。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①：夏場は活用できているが、冬場は出来ていない時がある。 ②：未経験の職員や新人職員、パート職員がうまく対応できていない時がある。 ③：パート職員にミーティング内容が上手く伝わってない時がある。 ④：伝達ミスにより柔軟な対応が出来ていない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・毎月、日中の時間を利用してパートさんも参加していただく会議を開催する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 2月 17日
------------------	-----	---------------

6. 連携・協働	メンバー	桜庭、宮本、菊池、高橋、小島、藤井、穂積 今、佐々木（彩）
----------	------	----------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	5人	0人	1人	7人

前回の改善計画	職員体制の強化と、まずは事業所内のイベント企画運営力をつける。
前回の改善計画に対する取組み結果	企画担当者を選定し企画運営を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	0	4	5	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	3	6	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	3	6	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	3	5	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②③：職員は参加してないが、上層部の方たちが参加している。	
④：職員のお子様が来訪し利用者との交流をしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①②③：職員が参加する機会がない。	
④：職員のお子様以外の人との交流がない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当者会議にできるだけ介護職員課（担当者 or 担当者以外の職員）が最低1名は参加する。 ・福祉用具やご家族様が参加されない場合は事業所の職員のみでもサービス担当者会議を開催していく（管理者・担当者・看護師・ケアマネ・職員など） 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 2月 17日
------------------	-----	---------------

7. 運営	メンバー	桜庭、宮本、菊池、高橋、小島、藤井、穂積 今、佐々木 (彩)
-------	------	-----------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	2人	4人	6人

前回の改善計画	事業所の基本理念を朝会などで読み合わせしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	基本理念を朝会で読み合わせはしていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	3	1	4	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	1	2	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	2	4	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	3	4	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①：新人職員でも意見を出しやすい環境にしている。 ②③：意見や苦情があった時は即時対応し反映している。 ④：取組みを行っている時と出来ていない時がある。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①：介護経験が少なく事業所のあり方までは考えられない。 ②：苦情内容によっては即時対応は出来ていない。 ③：地域の方からの苦情を聞いたことがない。 ④：地域との関りが少なく取組みが行えていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・小規模多機能居宅介護や介護保険制度の勉強会を自社内で開催する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 2月 17日
------------------	-----	---------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	桜庭、宮本、菊池、高橋、小島、藤井、穂積 今、佐々木 (彩)
-----------------	------	-----------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	2人	3人	6人

前回の改善計画	職員体制と、出来るだけ今後は運営推進会議に管理者と職員が参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	管理者のみが参加していたりする時がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	3	0	2	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	4	0	2	9
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	0	8	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	2	4	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②：職場外研修には事業所の指示で参加している。	
④：送迎時や居室巡回等、どんなリスクがあるか考え事故が起こらないようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③：地域連絡会に参加したことがない、知らなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・町内会の会議に職員として参加する。 ・職員全員に、参加したい研修の傾向や希望する内容などについてアンケート実施する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29年 2月 17日
------------------	-----	---------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	桜庭、宮本、菊池、高橋、小島、藤井、穂積 今、佐々木（彩）
--------------	------	----------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	1人	1人	1人	3人	6人

前回の改善計画	利用者様の見守り職員を決め、ミーティング場所を事務室とする。
前回の改善計画に対する取組み結果	見守り職員がいない時もあるためフロアでミーティングをしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 身体拘束をしていない	6	2	1	0	9
② 虐待は行われていない	7	0	1	1	9
③ プライバシーが守られている	6	1	2	0	9
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	2	3	9
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	5	4	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②：適正な介護、介助を行っている。 ③：利用者の気持ちを考えて発言したりしている。 ④：事務のほうで対応を行っている。 ⑤：個人情報を適正に管理されている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①：時折身体拘束みたいな感じになっている時がある。 ②：時折、虐待と思われかねない言葉がけや介助をしている職員がいる。 ③：申し送りがフロアで利用者が近くにいる状態で行われている。 ④：成年後見制度を知らない職員がいる。 ⑤：柵の力がかかってないので、いつでも個人情報の閲覧が全職員可能な状態である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・申し送り時などに話し合う内容によっては利用者様に配慮しながら伝え方の工夫や伝達方法を構築し周知徹底する。 ・虐待や身体拘束・人権擁護などについての事業所内研修を重ね職員全員が参加し勉強会の機会を増やす。 	

外部評価 地域かかわりシート①

○外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります ○項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。

○B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。

○当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。

○下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。

○地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	3	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	3	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	0	0	3
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	1	0	2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	1	0	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	2	0	1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

【今回の改善計画】※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	3	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	2	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	1	0	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	1	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

【改善計画】 ※後日記入

D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3	0	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2	0	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	0	2
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1	1	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「地域に向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1	1	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	2	0	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	0	0	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2	0	1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	1	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	0	0	3
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	1	0	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	0	1	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	0	1	2
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	0	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】
【前回の改善計画】
【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】
【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	日成工業株式会社	代表者	池田 郁乃
事業所名	小規模多機能ホーム あさがお	管理者	池田 郁乃

法人・事業所の特徴

昭和30年代より長年営んできた鉄網・機械メンテナンスの事業から転換し、平成22年5月に介護事業として小規模多機能型事業所を開所、平成24年11月2階に有料老人ホームを増築し、要介護状態のご利用者様への介護提供も行ってきている。
地域密着型の施設として地域に必要とされる施設を目標とし、小規模多機能の通い・宿泊・訪問サービスを提供、ご本人様に満足していただけたら嬉しいサービスを提供している

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	人	1人	人	9人	人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所の基本理念の把握が出来ていない為、地域に必要とされる拠点としての事業所のあり方について意見が言えない状況にて事業所の基本理念を朝会などで読み合わせしていく。	朝会での読み合わせはしていないが、事業所の基本理念を職員が目に入る、事業所内の壁に貼り把握出来る様にしていく。	介護経験が少なく事業所のあり方までは考えられない	小規模多機能居宅介護や介護保険制度の勉強会を自社内で開催する
B. 事業所のしつらえ・環境	初期支援の関わりとして、利用者様がまだ慣れていない時期は出来るだけ声をかけて、他の利用者様との交流もできるように心掛けていく。今後は更に利用開始時の利用者様の情報やニーズの把握をスムーズに職員全員で確実に周知徹底するためケア会議開催とすぐ見てわかるフェイスマシートの作成をしていく。	利用開始時毎月行っている会議で話し合いやフェイスマシートの作成し職員に回覧している	利用開始時のケア会議は出来ておらず利用開始後に行っている。 フェイスマシートの閲覧する職員がいたり閲覧しない職員がいる。 声掛けをしてコミュニケーションを取る時と業務に追われ取れない時があり関係づくりが上手くいってない時もある。	毎日伝達ノートを閲覧する時間を設定する。新規利用者様の受け入れ後の早目の時期（1週間～10日以内）にミニケース会議を行う。
C. 事業所と地域のかかわり	利用者様と家族の関係が切れないような支援は出来ているが、利用者様と地域の関係が切れないような支援は出来ていない事業所と地域住民との交流もあまり出ていない為、まずは地域資源の把握に努め、利用者様が必要な地域資源を有効に活用していきけるようにしていきたい	地域資源の把握はしているが活用は出来ていない。	利用開始後本人の情報を閲覧したり事業所内でコミュニケーションを取りながら本人から聞いたりして本人との関係が切れないようにしている。	自社パート職員も含め全員から地域の情報を聞き取り活用できるように紹介して頂いていただけたら嬉しい。役や紹介していただくなど依頼していく。（新たな地域資源を探す）
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	地域行事には引き続き積極的に利用者様と共に職員も参加していく。あさがお通信の町内会配布と共に、事業所内のイベント企画運営力を付け、事業所内のイベント等で地域住民の方と交流できるようにしていきたい。	企画担当者を選定し企画運営を行っているが地域との交流はない。	地域の人のとの交流がないからどのような良いかわからない。 地域にどのような人がいるかわからない。	町内会議に職員として参加する。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>運営推進会議は開催しているが、施設管理管理者のみの参加が多く運営推進会議の目的自体を職員が把握し会議終了後の報告から次の取り組みや改善に繋げていく事が出来ていない。今後は出来るだけ運営推進会議には、管理者と職員が参加する事で、会議を活かした質を向上する取り組みでつなげたい。</p>	<p>管理者のみが参加している。</p>	<p>運営推進会議はどんな内容の会議なのか分からない。</p>	<p>会議に介護職員が最低1名参加する。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>事業所内での防災訓練は行っているが、地域の方が事業所の防災訓練に参加したり、また職員が地域の防災訓練に参加する事は出来ない。事業所の防災計画や活動は運営推進会議で説明しているため、次回は参加していただけるよう事業所としても地域の防災訓練には積極的に参加していきたい。</p>	<p>事業所内の防災訓練は行っているが、地域の防災訓練には参加出来ていない。</p>	<p>いつ、何処で防災訓練を行っているかわからない。</p>	<p>いつ、何処で防災訓練が開催されるか事前に情報収集し参加していきたい。</p>